製品の幾何特性仕様（GPS）－平面度－
第 1 部：用語及びパラメータ

JIS B 0684-1：2019

（JSA）

平成 31 年 2 月 20 日　制定

日本工業標準調査会 審議

（日本規格協会 発行）

著作権法により無断での複製，転載等は禁止されております。

日本工業標準調査会標準第一部会 構成表

	氏名	所属
（部会長）	酒 井 信 介	横浜国立大学
（委員）	伊 藤 弘	国立研究開発法人建築研究所
	宇 治 公 隆	首都大学東京（公益社団法人土木学会）
	大 石 美奈子	公益社団法人日本消費生活アドバイザー・コンサルタント・相談員協会
	大 瀧 雅 寛	お茶の水女子大学
	奥 田 慶一郎	一般社団法人日本建材・住宅設備産業協会
	奥 野 麻衣子	三菱 UFJ リサーチ&コンサルティング株式会社
	金 丸 淳 子	公益財団法人共用品推進機構
	鎌 田 実	東京大学
	河 村 真紀子	主婦連合会
	佐 伯 洋	一般社団法人日本鉄道車輌工業会
	椎 名 武 夫	千葉大学
	髙 田 祥 三	早稲田大学
	高 増 潔	東京大学
	千 葉 光 一	関西学院大学
	寺 澤 富 雄	一般社団法人日本鉄鋼連盟
	長 井 寿	国立研究開発法人物質・材料研究機構
	長 田 三 紀	全国地域婦人団体連絡協議会
	奈 良 広 一	独立行政法人製品評価技術基盤機構
	西 江 勇 二	一般財団法人研友社
	福 田 泰 和	一般財団法人日本規格協会
	槇 徹 雄	東京都市大学
	三 谷 泰 久	一般財団法人日本船舶技術研究協会
	棟 近 雅 彦	早稲田大学
	村 垣 善 浩	東京女子医科大学
	山 内 正 剛	国立研究開発法人量子科学技術研究開発機構放射線医学総合研究所
	和 迩 健 二	一般社団法人日本自動車工業会

主 務 大 臣：経済産業大臣　　制定：平成 31.2.20
官 報 公 示：平成 31.2.20
原 案 作 成 者：一般財団法人日本規格協会
（〒108-0073　東京都港区三田 3-13-12　三田 MT ビル　TEL 03-4231-8530）
審 議 部 会：日本工業標準調査会　標準第一部会（部会長　酒井　信介）

この規格についての意見又は質問は，上記原案作成者又は経済産業省産業技術環境局 国際標準課（〒100-8901　東京都千代田区霞が関 1-3-1）にご連絡ください。

なお，日本工業規格は，工業標準化法第 15 条の規定によって，少なくとも 5 年を経過する日までに日本工業標準調査会の審議に付され，速やかに，確認，改正又は廃止されます。

著作権法により無断での複製，転載等は禁止されております。

目　次

ページ
序文 …… 1
1　適用範囲 …… 1
2　引用規格 …… 1
3　用語及び定義 …… 2
3.1　一般用語 …… 2
3.2　曲面に関する用語 …… 2
3.3　基準平面に関する用語 …… 3
3.4　フィルタに関する用語 …… 5
3.5　パラメータに関する用語 …… 5
4　真直度測定値 …… 6
附属書 A（参考）用語，パラメータ及びそれらの記号の一覧表 …… 7
附属書 B（参考）GPS マトリックスモデル …… 9
参考文献 …… 11
附属書 JA（参考）JIS と対応国際規格との対比表 …… 12
解　説 …… 13

著作権法により無断での複製，転載等は禁止されております。

まえがき

この規格は，工業標準化法第 12 条第 1 項の規定に基づき，一般財団法人日本規格協会（JSA）から，工業標準原案を具して日本工業規格を制定すべきとの申出があり，日本工業標準調査会の審議を経て，経済産業大臣が制定した日本工業規格である。

この規格は，著作権法で保護対象となっている著作物である。

この規格の一部が，特許権，出願公開後の特許出願又は実用新案権に抵触する可能性があることに注意を喚起する。経済産業大臣及び日本工業標準調査会は，このような特許権，出願公開後の特許出願及び実用新案権に関わる確認について，責任はもたない。

JIS B 0684 の規格群には，次に示す部編成がある。

JIS B 0684-1　第 1 部：用語及びパラメータ

JIS B 0684-2　第 2 部：仕様オペレータ

著作権法により無断での複製，転載等は禁止されております。

日本工業規格　　JIS B 0684-1：2019

製品の幾何特性仕様（GPS）－平面度－ 第 1 部：用語及びパラメータ

Geometrical product specifications (GPS)—Flatness—
Part 1: Vocabulary and parameters of flatness

序文

この規格は，2011 年に第 1 版として発行された **ISO 12781-1** を基とし，関連する他の日本工業規格との整合を図るために，技術的内容を変更して作成した日本工業規格である。

なお，この規格で点線の下線を施してある箇所は，対応国際規格を変更している事項である。変更の一覧表にその説明を付けて，**附属書 JA** に示す。

この規格は，製品の幾何特性仕様（GPS）規格の一つであり，GPS 基本規格に属し，データムに無関係な面の形状の規格チェーンのリンク記号 B に関係する。

用語，パラメータ及びそれらの記号の一覧表を，**附属書 A** に示す。

この規格と GPS マトリックスモデル及び他の GPS 規格との詳細な関係を，**附属書 B** に示す。

注記　リンク記号 B は，**ISO/TR 14638**:1995 ではリンク番号 2 に対応している。

1　適用範囲

この規格は，平面度に関する用語及びパラメータについて規定する。

注記　この規格の対応国際規格及びその対応の程度を表す記号を，次に示す。

ISO 12781-1:2011，Geometrical product specifications (GPS)－Flatness－Part 1: Vocabulary and parameters of flatness（MOD）

なお，対応の程度を表す記号“MOD”は，**ISO/IEC Guide 21-1** に基づき，“修正している”ことを示す。

2　引用規格

次に掲げる規格は，この規格に引用されることによって，この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は，その最新版（追補を含む。）を適用する。

JIS B 0672-1　製品の幾何特性仕様（GPS）－形体－第 1 部：一般用語及び定義

注記 1　対応国際規格：**ISO 14660-1**:1999，Geometrical Product Specifications (GPS)－Geometrical features－Part 1: General terms and definitions（IDT）

注記 2　**ISO 14660-1**:1999 は廃止され，**ISO 17450-1**:2011，Geometrical product specifications (GPS)－General concepts－Part 1: Model for geometrical specification and verification に置き換えられた。

JIS B 0672-2　製品の幾何特性仕様（GPS）－形体－第 2 部：円筒及び円すいの測得中心線，測得中心

著作権法により無断での複製，転載等は禁止されております。